

祭

▶高校生プロジェクト

本庄市内6校合同文化祭「六高祭」を開催

イベント

★六高祭実行委員会（都市計画課内） ☎⑤1138

市内6つの高校が合同で行う「六高祭」。高校生自らが実行委員となり、老若男女を問わず楽しめるような素敵なイベントをご用意しました。

はにぼんプラザを舞台に繰り広げられる高校生の青春の1ページをぜひご覧ください。

●日時 8月20日(日) 午前9時30分～午後4時30分

●会場 はにぼんプラザ

●ステージ発表

吹奏楽、軽音楽、ダンス、合唱、ピアノ、演劇、^{そう}箏曲、書道パフォーマンスなど

●展示・実演発表

写真、絵画、書道、茶道など



当日は、素敵なプレゼントをゲットできるスタンプラリーや抽選会など来場者も参加できる企画が盛りだくさんです。



詳細は市のホームページに掲載するほか、六高祭公式ツイッターで準備状況を配信しています。

▶本庄市創業支援事業



伝統工芸織物「本庄^{かすり}紺

バッグデザインコンテストを開催

イベント

★商工観光課 ☎⑤1175・本庄商工会議所 ☎⑤241

「Bagアーティストから見た本庄紺の可能性」と題し、本庄紺を素材として用いたBagデザインコンテストを開催します。

応募数80作品以上の中からデザイン選考を経て勝ち残ったファイナリストの作品約30点で最終ステージを競います。期間中は一般投票も行いますので、ぜひお気に入りの作品にみなさんの一票をお願いします。

●日時 8月30日(水)～9月3日(日)

午前9時～午後5時

●会場 はにぼんプラザ

1階階段下スペース



主催 本庄市創業支援推進実行委員会

本庄市創業支援事業

市では、本庄商工会議所・児玉商工会・本庄早稲田国際リサーチパークと連携し、創業サポート窓口を設置し、創業塾・創業セミナーなどの事業を実施し、市内で創業を希望する方や創業間もない方を応援しています。

本庄紺×バッグ

伝統工芸織物「本庄紺」をバッグの素材として用いたのは、本庄早稲田国際リサーチパークの創業スクールを受講していた、市内在住の内原絵美さん。

内原さんは、バッグで創業したいという夢をもちスクールに通い、そこで地域資源である「本庄紺」と出会い、それを素材としたバッグ開発を思いつき「本庄紺×バッグ」がうまれました。

本庄織物（本庄紺）

本庄織物は、埼玉県の伝統的手工芸品に指定されている絹織物で、養蚕業が盛んだった頃、農家の副業として、製織したのが始まりといわれています。

紺とは、模様によって先染めした糸で織りあげた織物やその模様のこと、本庄紺には、板締め紺、併用紺、ほぐし紺などの技法があり、さまざまな紺模様が織り上げられます。

また、絹糸のつむぎから染色、製織まで手作業で行う本庄紺は、糸をついで織るため、ついだ部分が表面にでてくるなど、生地に表情があり、手織りならではの風合いを感じることができます。



▶3年後に向けて

東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアー 高校生がフラッグ到着を歓迎

イベント

★企画課 ☎⑤1157

高校生合同文化祭「六高祭」において、東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアーのフラッグ到着を歓迎するイベントが開催されます。

東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向けた気運醸成のため、7月24日(月)から9月24日(日)までオリンピックフラッグ・パラリンピックフラッグが埼玉県内を巡回します。

また、オリンピックフラッグ・パラリンピックフラッグや大会関連パネルなどの展示も行いますので、ぜひお立ち寄りください。

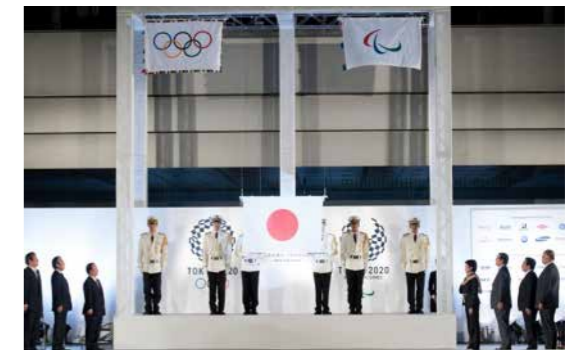


Photo by Tokyo 2020 / Ryo ICHIKAWA

■フラッグ到着を歓迎するイベント

●日時 8月20日(日) 午前9時30分～

●会場 はにぼんプラザ

主催 六高祭実行委員会/東京2020組織委員会

■フラッグ等展示

●期間 8月18日(金)午後3時30分～20日(日)

●会場 はにぼんプラザ

主催 東京都/東京2020組織委員会/JOC/JPC



▶郷土の偉人の遺徳を偲ぶ

塙保己一先生遺徳顕彰祭を開催

イベント

★総検校塙保己一先生遺徳顕彰会事務局（セルディ内） ☎⑤8851

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会では、先生の命日である9月12日に、先生の遺徳をしのいで菊の花を供える遺徳顕彰祭を開催します。みなさんの参列をお待ちしています。

●日時 9月12日(火) 午後2時～4時

●会場 セルディ

●内容 来場者全員による献花、講演
講演者 塙 正一 氏（立正大学非常勤講師）
演題 埼玉の三偉人から学ぶ

■塙先生遺徳顕彰会の会員を募集中

塙保己一の業績を伝え、その精神を広める目的に賛同した個人と団体により総検校塙保己一先生遺徳顕彰会が平成19年に設立されました。当顕彰会では、塙保己一の命日に献花を行う顕彰祭を開催するほか、会報誌の発行、各種団体への説明会などを行っています。ご加入をお待ちしております。

●年会費 個人1,000円 団体10,000円

●受付場所 顕彰会事務局（セルディ内）
児玉公民館（アスピアこだま内）
生涯学習課（市役所4階）

■第11回塙保己一賞候補者を募集

埼玉県では、塙保己一の精神を受け継ぎ、障害があっても不屈の努力を続け社会的に顕著な活躍をしている人や、障害者のためにさまざまな貢献をしている人や団体に塙保己一賞を贈ります。

●対象

- ①大賞は、国内在住の障害のある人
- ②奨励賞は、国内在住の40歳未満の障害のある人
- ③貢献賞は、国内在住の個人又は団体

※①～③の賞は、視覚障害者に限りません。

●応募方法

セルディ・障害福祉課（市役所1階）にある募集要項や埼玉県ホームページをご覧ください。

●募集期間 8月31日(木)まで（当日消印有効）

●応募先 〒330-9301

さいたま市浦和区高砂3-15-1

埼玉県福祉部障害者福祉推進課「塙保己一賞」係

★埼玉県福祉部障害者福祉推進課

☎048-830-3309

☎048-830-4789